

男女共同参画のための 広報紙

PalCato[※] パルカート

バックナンバー HPで公開
年1回発行

No. 48

こうとう区報
別冊



2022年11月11日 発行

江東区

男女共同参画推進センター

(パルシティ江東内)

〒135-0011 江東区扇橋3-22-2

☎03-5683-0341 FAX 03-5683-0340

パルカートQRコード



※ PalCato 英語のpal (仲間、友だち) にちなんだ【パルシティ江東/Palcity】とイタリア語で1音1音をはっきり演奏することを示す音楽用語【マルカート/Marcato】をあわせて、一人ひとりの生き方を認め、心豊かな社会を推進する広報紙名としました。

「無意識の思い込み」にとらわれない 多様性を認め合う社会に

アンコンシヤス・バイアスを知っていますか？

アンコンシヤス・バイアスという言葉をご存知ですか？アンコンシヤス・バイアスとは「自分では気がついていない、ものの見方やとらえ方の歪みや偏り」のことです。「無意識の思い込み」等と表現されます。アンコンシヤス・バイアスはこれまで経験してきたことや、生活の中で見聞きしたことで培われた知識や価値観に照らし合わせて脳が自動的に行ってしまふ判断です。

例えば、このようなことはありませんか。

- 血液型をきいて、相手の性格を想像することがある。
- 性別、世代、学歴などで、相手を見ることがある。
- 「親が単身赴任中です」と聞くと、まずは「父親」を思い浮かべる(母親は思い浮かばない)。
- 「性別で任せる仕事や、役割を決めていることがある。
- 男性から育児や介護休暇の申請があると、「奥さんは？」と咄嗟に思う。
- 子育て中の女性に、転勤を伴う仕事の打診はしないほうが良いと思う。

※1

これらは、アンコンシヤス・バイアスの一例です。アンコンシヤス・バイアスは誰もが持っているもので日常にあふれており、これ自体が悪いというものではありません。

アンコンシヤス・バイアスから生まれる悪影響

家事・育児・介護にまつわる事例として、このような実体験の声があります。

※2

● 職場で子どもの習い事の発表会に父親(男性社員)が行くため、仕事を休むのは違うのではないかと、母親が行けばよいのではないかとという話を聞いた。

● 義理の母から「子どもの小さいうちは母親がそばにいてあげないと。働くのはまだ早い」と言われた。

※1

決めつけない、押しつけない

価値観の決めつけ言葉

- “普通” そうだ
- “たいてい” こうだ など

能力の決めつけ言葉

- どうせムリ・どうせダメ
- そんなことできるわけない など

解釈の押しつけ言葉

(違う解釈を受け入れない)

- そんなはずはない
- こうに決まってる など

理想の押しつけ言葉

(自分の理想を相手に求める)

- こうある“べき”だ
- こうでないとダメだ など

このように家事・育児・介護は女性がすべきだという性別に基づく役割や思い込みや決めつけは、特に日本では強いといわれています。

性別による仕事の決めつけは、個人にとってはストレスとなりモチベーションを下げるだけではなく、活躍する機会を奪い成長をさまたげてしまいます。また人間関係の悪化やパフォーマンス・生産性低下など、個人・会社組織ともに深刻な問題に発展しかねません。

● 親の介護で休職願いを提出した時に、「介護は女性の配偶者に任せるべきだ」と指摘された。

まずはアンコンシヤス・バイアスに気がつくこと

誰にでもあるものということを知ること、そして自分がどのようなバイアスを持っているか気がつくことが大切です。普段から自分自身に「思い込み」や「決めつけ」がないか、自己認識を深めましょう。

「決めつけ」や「押しつけ」は周囲や相手だけでなく自分自身に対しても多くあります。

「決めつけ」や「押しつけ」を行わないことは、周囲や相手のためだけではなく、自分自身の生きやすさにもつながります。

アンコンシヤス・バイアスへの気づきは、周囲の、そして自分の多様性を認めることの第一歩となり、自分らしく活躍し、暮らしやすい社会へとつながります。

【出典】
※1 内閣府
広報誌「共同参画」
2021年5月号



※2 内閣府
令和3年度
性別による無意識の思い込み
(アンコンシヤス・バイアス)
に関する調査研究「事例集」



女性に対する暴力をなくす運動

毎年11月25日は「女性に対する暴力撤廃国際日」です。11月12日～11月25日の期間を中心に、全国で「女性に対する暴力をなくす運動」が展開されます。暴力は、その対象の性別に関わらず、重大な人権侵害であり、決して許されるものではありません。

「パネル展」

DVの根絶を目指し「心に響かせるDV根絶パネル展」を開催します。

● 江東区役所2階エレベーター前
11月28日(月)正午～12月2日(金)正午

● 豊洲文化センター1階ギャラリー
(豊洲2-2-18 豊洲ビックセンター)
12月5日(月)正午～12月9日(金)正午

【図書館特集コーナー】

江東図書館では、DVや男女共同参画に関する特設展示コーナーを設置します。

11月19日(土)～12月15日(木)
江東図書館(南砂6-7-52)



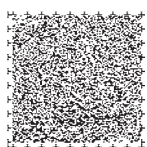
11月12日(土)～11月25日(金)
日没～23時
ふれあい橋(電戸9-34先)
「パープルボンツリー」

来館された方に、非暴力の願いを込めてパープルボンツリーやメッセージカードをツリーに飾っていただきます。

11月12日(土)～11月25日(金)
9時～22時
男女共同参画推進センター

CONTENTS

- 1面 ◆ 「無意識の思い込み」にとらわれない多様性を認め合う社会に
- 2面 ◆ 女性に対する暴力をなくす運動
- 3面 ◆ 江東のひと
◆ 区内企業に見るワーク・ライフ・バランスの取り組み
- 4面 ◆ 江東区男女共同参画推進センターNEWS



「パルカート」は「こうとう区報」と一緒にお届けしています

ご家庭・事務所等で配布が必要ない場合や、配布部数の変更を希望される場合は、全戸配布コールセンター(平日および配布日の9:00～19:00) ☎6868-4059へ

読み終わったパルカートは古紙回収へ